

令和4年度第1回大阪府市地方独立行政法人
大阪産業技術研究所評価委員会
議事要旨

- 1 日 時 令和4年8月2日（火）午後1時～午後4時25分
- 2 場 所 地方独立行政法人大阪産業技術研究所 森之宮センター 3階 大講堂
- 3 出席委員 湯元委員長、生駒委員、田畑委員（Web出席）
- 4 議事内容

（1）令和3事業年度の業務実績に関する自己評価及び評価結果（案）について

- ・資料1から4に基づき、令和3事業年度の業務実績に関する法人の自己評価及び知事の評価結果（案）について法人及び大阪府から説明が行われた後、小項目評価、大項目評価及び全体評価について審議が行われた。
- ・令和3事業年度の業務実績に関する評価（案）や、次年度以降の法人運営に関する主な意見は以下のとおり。

<主な意見>

【小項目1】

- ・顧客満足度が93から98%、あるいは99%以上になっても、本質的に差はあまりなく、評価を上げる努力にはつながらない。業務改善につながりやすい指標を設定するなど、評価方法を変えてはどうか。

【小項目3、9、10】

- ・講演会、セミナー等について、Webを活用した見逃し配信等を行えば、中小企業の利便性の向上や更なる支援につながるので検討してはどうか。

【小項目8】

- ・競争的外部資金の獲得は重要であるが、その獲得が増えると業務への負担が増す。負担の増えた業務にマンパワーを投入するなどの対応が必要ではないか。
- ・競争的外部資金の獲得手続やルールが煩雑で、所管する省庁間でも書類等が異なるため、中小企業にとって難しいものになっている。その改善等を法人からも国に対して働きかけてもらいたい。

【小項目12～15】

- ・評価項目にはない改善が必要なものは他にもあると思うので、それらも引き続き取り組んでもらいたい。

【小項目14】

- ・研究所の最も重要な経営資源である人材の採用や育成に、引き続きしっかり取り組んでもらいたい。
- ・多様な視点を活かすという上で、男女共同参画の取組は重要。研究員の採用に当たり、同じ条件の者が応募してきた場合は、女性を優先して採用するなど、優秀な人材確保の視点に女性比率を考慮した取組を考えてもらいたい。

【小項目18】

- ・利用者等の安全確保は、事故を未然に防ぐための研修を行ったことより事故がなかったという結果が大事。業務において、事故を起こさない（ゼロにする）という目標を掲げて、職員、利用者等の安全を最優先にして取り組んでもらいたい。
- ・法人の組織力向上のため、従業員等の健康管理を経営的な視点で考えて実践する健康経営の視点を業務にもっと取り入れてはどうか。

【小項目20】

- ・研究不正を防ぐための取組として、シニア層への研修等もしっかり行ってもらいたい。

(2) 第1期中期目標期間の業務実績に関する自己評価及び評価結果（案）について

- ・資料5に基づき、第1期中期目標期間の業務実績に関する法人の実績、自己評価及び知事の評価結果（案）について法人及び大阪府から説明が行われた後、大項目評価及び全体評価について審議が行われた。

(3) その他

特になし

以上